
東京工業大学
窯業同窓会会員名簿

1990年11月



旭燒飾皿(明治18年)

ご挨拶

会長 田賀井 秀夫 (昭13)

窯業同窓会会員名簿が出来ましたので、お手許までお届けいたします。ご一同には愈々ご健勝に、ご活躍、まことに同慶の至りです。

窯業とゆう言葉はセラミックスと変りましたが、東京工業大学のセラミックスは百年以上の歴史をもっています。名簿を見ますと、東京職工学校の第1回は明治19年(1886)陶磁器破瑠科として卒業生を出し、明治22年(1890)東京高等工業学校と名称を改め、昭和4年(1929)東京工業大学の設立に変わり、今日に至っております。昨年の名簿には窯業同窓会の発足等について述べましたが、日本セラミックス協会が、明年平成3年10月に創立百周年を迎え、祝賀式典が催されますが、往時、この設立にも窯業同窓会員が多大な力を貸していると聞いています。ちなみに窯業同窓会員は既にその5年前に卒業をしているわけです。

さて窯業同窓会の大切な仕事は会員相互の親睦を基としていることは勿論ですが、毎年の行事として卒業50年を迎えられる会員に祝賀の意をこめて、記念品を贈呈しているのですが、これは会員各位から頂戴している会費と会員の善意の御寄附を用いている次第で、会員名簿とともに会員諸兄より大変慶ばれ評価を受けております。平成3年度からは贈呈する卒業50年の方が急増しまして、昭和16年(1941)卒業された方



が36名に達します。これはまことに御目出度い事でございます。

このような行事を通じまして、会員各位が益々懇親の実を上げられる様希望すると同時に、窯業同窓会運営の真意を御理解下され、一層の御支援と御協力を御願い申し上げます。

寸言以って御挨拶といたします。



窯業同窓会規約 (昭和63年1月改正)

1. 本会は窯業同窓会と称する。
2. 本会は会員相互の親睦を図り、窯業界の向上発展を期することを目的とする。
3. 本会は事務所を東京都目黒区大岡山東京工業大学内に置く。
4. 本会は以下の事業を行う。
 - (1) 会誌の発行
 - (2) 名簿の発行
 - (3) その他幹事会が必要と認めた事業
5. 本会会員は東京工業大学の窯業関係者で組織し、会員は所定の会費を納入する。

6. 本会の経費は、会費、会員その他からの事業寄附金、その他の収入で支弁する。会計年度は毎年4月に始まり翌年3月に終わる。
7. 本会は毎年総会を開いて以下について審議する。
- (1) 会務の報告
 - (2) 役員の変更
 - (3) 規約の改正
 - (4) その他
8. 本会に以下の役員を置き、任期は2年とする。ただし再選は差支えない。
- (1) 会長 1名
 - (2) 副会長 若干名
 - (3) 幹事 若干名

- (4) 常任幹事 若干名
9. 会長、副会長および幹事は総会で選出する。常任幹事は幹事の互選とする。
10. 会長は本会を総理し、副会長は会長事故あるとき代行する。常任幹事は会務（庶務、会計）を処理する。幹事は本会の重要事項を審議し、地方、各職場、クラス等の状況および本会に対する意見を本部に連絡する。
11. 本会は名誉会長および相談役を置くことができる。名誉会長と相談役は役員会で推薦して総会で承認を得る。
12. 本会に支部を置くことができる。支部は本部と連絡を密にして会の発展に協力する。

内 規

1. 工学部無機材料工学科の卒業生と大学院無機材料工学専攻の修了者（それ以前の、これに準ずる卒業生を含む）を正会員とする。
2. 本学の教官、本学の他学科・他専攻の出身者、および本学以外の出身者で、本会との関係が深く、入会を申し込まれた方を準会員とする。
3. 年会費は2,000円（名簿代を含む）とする。年会費を超える納入金はその年度の事業寄附金にあてる。

窯業同窓会 平成元年度収支報告

自 平成元年2月1日 ~ 至 平成2年3月31日
(加藤先生が定年退官されましたので、今年度限り2月1日から集計しました。)

収入

前年度繰り越し金	1,837,041円
懇親会会費	275,000円
年会費・寄付金	2,638,120円
広告料	2,568,764円
銀行利子	33,334円
<hr/>	
合 計	7,352,259円

支出

総会・懇親会経費	385,404円
卒業50周年記念品代	106,172円
会誌等印刷代	766,938円
名簿印刷、発送費	4,000,412円
内訳、名簿作成代	3,180,400円
名簿発送代	1,218,376円
データ関係費	826,000円
値引き	▲1,341,281円
	<hr/> 3,883,495円
消費税	116,505円
振込手数料	412円
役員会通知、その他通信連絡費	42,432円
会員故人への弔電代・供花代	31,882円
文房具等	13,335円
次年度繰り越し金	2,005,684円
<hr/>	
合 計	7,352,259円

平成元年度窯業同窓会 年会費・寄付金納入者御芳名 (敬称略)

(金額のうち2,000円は年会費です)

30,000円 194143 島岡達三		
29,000円 193011 中山一郎		
22,000円 192417 山内俊吉		
20,000円 195001 各務芳樹	193908 長崎準一	194619 森本孝治
17,000円 193701 伊藤正三	193910 福井 哲	

15,000 円	194847 金武典夫	195503 小柳道男	194822 森 元邦	
14,000 円	194310 田端精一			
12,000 円	194101 赤沢次男	193602 宇野達路	200201 河嶋千尋	200181 倉田 貢
	194141 小泉善之助	195408 鈴木節三	194612 鈴木弘茂	193805 田賀井秀夫
	194007 田上嘉秋	194881 吉田一栄		
11,000 円	198210 中条一秀			
10,000 円	194320 居上英雄	195701 石原幸正	192801 井出善弥	194604 入江日出男
	193902 岩田俊喜	194623 太田千里	200189 大場立夫	194432 籠橋久衛
	197405 片山恵一	194406 加藤欽一郎	194140 加藤政良	195404 川上辰男
	200249 川田尚哉	195003 菊地 央	200202 斎藤進六	192710 斎藤久明
	200235 斎藤安俊	200046 佐多敏之	193607 新庄重生	195211 宗宮重行
	193117 田代幾太郎	194914 田中博一	194145 田中 弘	194214 田村忠臣
	194312 内藤隆三	194146 中沢三知彦	200246 中村義郎	194862 名取賢莊
	193207 西田一雄	194313 埜崎堅造	195507 長谷川安利	195329 日浦 致
	194868 広田直彦	193507 水野茂樹	195105 山内尚隆	193911 山室忠臣
	194825 山本登			
9,000 円	200085 植松敬三	192903 大石信男	195002 川浪重年	197211 立上照二
	194720 長谷川泰	200238 湊 一郎	194622 渡辺宗男	
8,000 円	194831 厚見昌弘	197604 江尻寿憲	200062 音馬峻	193904 北村友太郎
	193706 耕山菊郎	195305 坂野義郎	196410 内藤嘉春	194616 延 義之
7,000 円	196701 秋葉徳二	196602 井川博行	194602 伊藤豊成	194704 遠藤幸雄
	200293 大矢克吉	200052 小坂丈予	200276 小沢竹二郎	195206 片瀬伝治
	194406 加藤欽一郎	194611 小出儀治	197110 坂本洋一	194211 佐治圭三
	200292 鈴木久男	195506 豊田万三	195411 原田 賢	198311 蛭田和幸
	194817 福浦雄飛	195331 福崎福七	195310 藤本章一郎	195332 堀江 勲
	195104 村上光一	195608 森田直文	195335 矢島一治男	195314 安竹了和
6,000 円	197230 石川演慶	200064 岡田昭次郎	198632 菊谷信悟	194413 清水 尚
	194417 吹田安兵衛	196513 高橋紘一郎	197113 田村信一	196609 伴野紘司
	195308 野口昭男	196611 羽田晃治	197231 前田謙吾	195708 八木琢夫
	198216 藪田和哉			
5,000 円	195501 青木 進	195201 浅野正和	194201 浅見進一	197201 荒岡拓弥
	200245 安保英司	200165 飯島賢二	194901 五十嵐才吉	194505 石井峰郎
	197702 石黒 隆	196301 井関孝善	194832 伊藤秀雄	196724 伊藤洋一
	193601 稲村 泰	194835 岩瀬 滋	200073 岩元貞幸	195903 内山浩
	196725 宇都宮泰造	194506 梅田夏雄	194605 浦 清次	197907 江頭哲郎
	197806 近江成明	200084 大上三千男	195703 大熊 奂	200148 太田滋俊
	200287 大塚寛治	200226 大津賀望	194002 大原 功	194842 大牟礼勝
	197308 岡田 明	197106 岡田 清	194405 小川基次	194844 荻島達男
	196114 荻納 淑	195803 尾野幹也	200074 開沼章夫	194634 桂 宏
	194846 加藤琢也	200061 加藤誠軌	194608 加藤守光	195102 亀井四郎
	194325 川村久爾彦	194409 河原田次剛	192222 木島 昇	196007 木村脩七
	200192 黒田泰弘	192319 外川 進	200184 鯉江七郎	192706 小島豊之進
	194908 小尻昌弘	195004 小林三雄	195407 古丸 勇	197108 近藤建一
	194809 斎藤勝一	195210 酒井 享	200229 桜井 修	197124 笹本 忠
	194911 佐野川建	200242 澤岡 昭	194513 塩川 皓	194713 塩田政利
	197607 篠崎和夫	194714 柴田 茂	193108 真保義郎	195322 新村年康
	200047 神力喜一	194919 杉浦孝三	195323 鈴木博良	193608 左右田孝男
	197725 宋 宗澤	198619 高井秀忠	197512 高木喜樹	200187 高橋俊郎
	194126 竹沢義郎	195324 田代楠熊	197810 多田昌史	197914 田中弦一郎
	194653 田中 司	194213 田中廣吉	195911 田辺徳也	200186 田辺昌之
	195909 田平伸生	200069 常泉徳次	193306 戸田文雄	194812 利根川洋
	194863 内藤繁	196719 中田孝夫	195605 中村 敦	194441 中山恒彦
	194814 長岡為行	195008 成瀬庸一	200294 丹羽紘一	194816 浜野健也
	195215 浜野宏輝	200228 林 剛	195216 福井 博	194418 藤井豊男
	194342 古府麟太郎	194819 古海宏一	200053 星野芳夫	196509 前田敏勝
	197823 増田龍治	194723 松田 弘	196618 松永一郎	194010 松本秀夫

	200233 丸茂文幸	197025 水谷惟恭	194344 溝上登一	194873 向井敬一
	196621 安田榮一	197415 柳田洋明	196514 山岸千丈	197323 山中敏彰
	196307 山根正之	195316 山本博孝	193712 山脇滋樹	192714 吉田寛一郎
	193810 吉田 格	196511 吉村昌弘	194319 渡辺一行	
4, 120 円	197324 山本光雄			
4, 000 円	198501 天野 勉	194701 雨宮 正	195319 荒木繁蔵	198701 井口裕二
	196101 池田 勉	197004 石橋和史	193002 市原勘治	197602 岩井 裕
	200204 上田政夫	197506 大江正人	197021 岡崎 洪	195602 岡田芳之
	194103 影山尚義	194407 加藤春美	195403 加藤博之	200039 加藤六美
	196501 金古次雄	197516 加納立人	200263 北島園夫	196503 木村多喜雄
	194105 小西 猛	194909 小巻卓司	194852 子安一義	195504 酒井利和
	198006 酒部健一	197316 重野 剛	198206 重松正久	194412 渋谷益男
	195908 清水 廣	200244 高橋健太郎	198220 田辺 淳	195706 田畑勝弘
	196909 玉上佳彦	198320 塚田高行	196106 塚本 行	198011 中村篤
	195914 中村純一	198724 西岡正雄	198634 野々部顕治	197815 端山潔
	193505 速水多根雄	200261 平尾 穂	200225 平林順一	194818 伏野勅明
	194918 藤村宗平	196615 細井久孝	200113 真下茂	198212 松井久仁雄
	200283 松尾陽太郎	197715 松村 茂	200114 松山城仁	198116 水野賢一
	194219 毛利純一	194725 矢田部俊一	193113 山形安一	197915 山口潤仁
	194318 山本準之助	193811 吉武素水	198120 渡辺太郎	
3, 000 円	200273 青木 斌	194114 浅野修二	196901 阿部善弘	197901 鮎沢静晴
	196805 安藤秀征	194601 井形 勉	196401 五十嵐貞章	198420 池本 正
	194529 石井鐵彌	200206 石坂政俊	194503 伊藤 彰	197327 伊藤正彦
	200259 井上圭吉	196001 猪股吉三	193703 岩切一良	197504 岩崎孝
	197803 植田 宏	200230 上西義介	198705 榎本尚也	200210 太田達雄
	194806 大槻彰一	197306 大槻俊夫	194234 大森道夫	200188 大矢真吾
	198004 大矢 豊	192704 岡本十郎	198630 荻原 隆	194305 奥田 進
	196604 尾崎義治	197605 小田切正	197304 尾花 博	194408 影山静夫
	194707 桂 英二	197909 加藤昌宏	196811 角 以之	197807 川崎和彦
	196502 河田幸司	196504 菊池光治	194410 菊池武正	200197 北沢章生
	200089 熊代幸伸	196205 九里孝雄	200108 栗林 清	200290 鯉沼秀臣
	198324 古口 誠	196727 小玉正雄	194120 小松原将	200278 米屋勝利
	194535 今間朋春	194436 後藤九五	192511 坂田 正	198007 坂本 敏
	195321 桜井宣隆	198019 澤木 至	197411 澤田 豊	194855 柴山景介
	197609 杉浦 央	198521 鈴木正紀	195006 鈴木正義	194006 関口 淳
	200205 瀬高信雄	197612 高橋達人	195918 滝沢一貴	194811 武田雄二
	194008 田代 仁	196408 立花寛一	198009 田辺靖博	197236 種本 啓
	194236 陳 清和	195409 塚本 宏	195912 辻 敏夫	193806 友田正雄
	196306 中川順吉	196913 中川敏夫	198513 中島 章	197518 中濃哲夫
	194009 中村周清	195326 中村義彦	194866 成田 正	195707 西 晴哉
	195606 西尾嘉剛	197114 二宮秀明	193119 丹羽 誠	195327 野木平八郎
	195607 花岡則和	197520 浜田利平	194546 平野英昭	194618 藤井重信
	196721 藤村善登	198839 星 雄二	196917 堀口 武	196826 馬島 剛
	194011 榎本 賜	197232 増山久男	200063 松尾良二	195217 松本 旭
	194424 美崎敬之	196722 村田 浩	197525 室山健治	196728 毛利尚彦
	200172 持塚多久男	200173 森田直年	195313 柳 正光	197322 山口恵以
	192125 山崎 亨	194012 山崎俊雄	196723 山田耕一郎	195218 山本孝彰
	198326 吉井 正	198629 吉田 明	195508 若尾 茂	
2, 000 円	194401 愛甲 昇	200125 青木 努	198631 赤沢 潔	198001 浅見琢也
	197501 阿蘇辰二	194301 足立保彦	197401 新井 清	194224 新井達郎
	198602 安藤実彦	197904 安藤 学	192005 飯塚誠厚	200090 伊熊泰郎
	194528 石井昭三	194833 石毛健二郎	198603 石崎倫朗	197402 石澤伸夫
	198314 石森正樹	200270 市古忠利	197102 一色徳一郎	198323 伊藤高明
	200241 伊藤紀子	195202 井上 昭	197502 井上 悟	198809 井上誠二
	197503 今井 修	200067 今岡保郎	196807 今牧捷治	196404 植松伸二
	198502 鶴沢克久	194837 内田健治	197704 宇津木剛	197917 梅沢謙二

194429 江上 明	194838 江川弘水	193803 江藤哲夫	195904 遠藤正昭
198202 大井良典	194531 大城敦之	198736 大久保総一郎	200227 大沢栄也
196303 大田黒宣人	198301 大竹一宏	197105 大塚邦夫	194509 大庭 宏
200057 岡本祥一	198503 小笠原俊夫	198407 緒方浩二	195502 小川秀治
197203 尾川正美	195317 沖 和男	200144 奥野正幸	198611 織部篤樹
194205 開田丈夫	194609 笠原 理	198504 加瀬準一郎	196708 片淵信一郎
198709 桂田建志	197233 加藤仁也	198104 金井隆雄	200146 金井秀之
197208 金田健一郎	300106 上菌裕史	200282 川副博司	198105 木枝暢夫
198205 岸 和博	197209 岸 健一	196405 木戸雄二	194849 日下部中治
194639 草場知喜	194907 窪田三郎	194610 桑原直輝	195406 小出一成
196813 国分 隆	197107 小島英俊	198612 小西正芳	198711 小林幹雄
194209 小林通夫	200045 小松和蔵	194642 子安英次	198819 近藤高功
198613 五島陽子	198410 佐伯 淳	195209 斉藤鶴義	196714 佐々木忠男
200152 佐藤 覚	200183 佐藤 猛	197723 佐藤 康	197911 佐谷野顕生
198821 篠原茂之	194123 四宮正善	198421 柴田純夫	196907 島井駿蔵
197511 島森 融	200104 正田義雄	196816 白石満起	194005 白土一男
198318 須賀陽一	197022 鈴木健之	200131 鈴木賀紀	195318 須藤育雄
198716 角野裕康	197012 相馬隆雄	198208 曾我 肇	198209 高木達雄
194125 高田利彦	196513 高橋紘一郎	196104 高宮陽一	194515 滝沢 進
197514 多島 容	195007 巽 昭夫	200234 田中清明	197111 田中英彦
196208 田中満生	198623 谷内俊之	198633 玉置 充	200200 塚田まゆみ
197213 塚原修一	193907 対馬英二	197215 戸谷陽一	200164 土井孝吉
192118 内藤義一	197813 中尾泰昌	195307 中川邦好	195913 中川真澄
196209 中口国雄	198512 中崎健志	195410 中村 厚	198723 中村好一
200093 中村秀一	200250 西野 忠	198021 西本直明	198211 能 秀雄
198112 野間竜男	197219 蓮 秀樹	200217 長谷貞三	197615 畠田文比古
198625 花上康宏	198728 早川 信	198413 原田次郎	197714 広瀬 哲
196005 福長 脩	197724 福原 実	200121 福与 寛	197920 細川寿郎
200137 堀合 直	194419 前沢秀憲	197522 前田榮造	194421 増田 稔
194821 升水政之	198515 町野 洋	200055 松原 明	195334 松本哲雄
198115 真々田忠博	195103 丸山礼三	198516 三池田修	200257 三島清敬
197719 見勢信猛	198308 満留辰郎	200284 三村恭子	198730 宮内昌明
197818 宮内昌宏	200260 宮崎秀甫	200154 三輪真一	197816 三羽正記
196004 持田 滋	198309 安田公一	197526 矢野豊彦	196413 山岡信夫
198733 山田俊幸	200175 山田久夫	200185 横山辰雄	192611 吉川俊吾
195917 吉田正明	194882 吉富恒雄	196512 吉谷川貢	197235 若島喜和
194220 輪湖良一	200272 渡辺昭輝	194113 渡辺一巳	200060 渡辺昭太郎
195810 渡辺信彦			

大岡山だより

無機材料工学科 主任 水谷 惟恭

大学では

大岡山駅の踏切のところにある交番の裏に大型クレーンが入って、いよいよ大岡山駅の地下駅工事が始まりました。現在の体育館の下に駅ができる予定です。4月に生命理工学部が誕生し、理学部、工学部を加えて3学部になりました。1年生の定員は1200名です。

学科人事移動

学科の方では3月に林剛助教授が山梨県上野原に開校した西東京科学大学の教授に、浅賀喜与志助教授も同大学の助教授になられて、本学を去られました。4月には川副助教授が本学工業材料研究所の教授に昇進され、加藤教授退官後空席になっていた材料基礎の教授に井関教授が原子炉工学研究所から配置換えになりました。

又浅賀助教授退職後空席になっていた材料物性の研究室には本学化学工学科共通助手の広中清一郎さんが8月1日付で助教授に昇進されました。現在川副、林両先生の後任の人事が選考中です。7月には本学科卒業生でT D K(株)の研究所勤務の大場(旧姓五島)陽子さんが材料加工学講座の助手になりました。3月31日付で定年退官された山口千恵子技官は引きつづき補佐員として残っていただき、学生実験や学科共通の事務処理の仕事を担当されています。結晶質材料講座の平井寿子助手は7月1日から工業材料研究所の近藤研究室の助手に配置換えになりました。現在結晶質材料講座と材料基礎の助手が空席になっています。学科の定員は教授7、助教授7、助手9、技官・事務官5名の28名です。10月1日現在の学科職員は表の通りです。また材料事務室主任を長く努められ本学科の発展にも多大な貢献をされた梶野佳江さんが3月に定年退官され、現在は小田文子さんが主任をされています。3月には大津賀望先生が定年退官される予定になっておられます。

学生生活

学生は学部2年36名、3年36名、4年36名、大学院修士1年20名、同2年19名、博士課程1年5名、同2年8名、同3年5名で外国人は博士課程に中国1名、台湾2名、韓国4名、女子学生は学部2、3、4年に1人ずつおります。学部3年は10月4、5日に1泊の工場見学に行きました。今年は東芝セラミックス東金工場、徳山曹達筑波研究所、無機材質研究所を見学、水戸近郊大洗の大学臨海宿舎に教官8名と宿泊しました。従来の名古屋から九州にかけての工場見学旅行は数年前から修士1年生を対象に3月上旬に行っています。これは現在4年で就職するのは3名程度で9割以上が大学院に進学することに合せた処置です。大学の講義は今年度から前期は7月23日頃で講義が終って夏休み、9月は補講と期末テストで、後期は10月1日から始まります。従来より1週間早く進んで

います。これは1月～3月にかけて共通テスト、入試前期-後期と3回も入試を行うため、この期間は入試、Dr発表、修論発表、卒論発表と大忙しです。何ともせわしい3ヶ月です。工大祭は今年は10月19、20日でした。本学科は3年生が中心に在校生と職員が応援して七宝細工の製作と販売をおこなっています。先輩の皆様も是非のぞいて七宝にチャレンジして下さい。11月16日はDr. G. Wagoner 記念公開学術講演会を大岡山キャンパスで開きます。講師は中島邦雄氏(通産省化学製品課課長)と山本登氏(日本ガイシ、技術顧問)です。学科主催のセラミックス研究会を本年度から発足させ、主に学科OBの皆様の本音の話をうかがうのが目的で産学の交流を深めようと考えています。大学への注文や提言、激励などをお願いします。修士論文発表会は91年2月15日(金)、卒業研究発表会2月28日(木)です。是非聴きにお出下さい。又卒研発表会の夕方6時から卒業祝賀の大コンパを大岡山石川台4号館講義室で行います。こちらにも是非ご参加下さい。差し入れも歓迎。

研究教育事情

H I Pが神戸製鋼のご協力によりまもなく旧工材研の倉庫に設置され、材料系3学科に大学院先端研究装置の導入がほぼ決っています。大学の運営や教育・研究環境については新聞や雑誌等でいろいろ議論されております。本学でも色々討論が類単位や学科で行われております。たとえば本学科について申し上げますと、大学から当初配分される研究費は一講座330万円前後です。これに学生数に合わせて少々配当されますが、合計で高々400万円です。これが教授、助教授、助手、技官大学院生7～9名、学部学生6名計17名～20名のコピー代、郵便代、別刷代、薬品代、什器代、装置費などに使える費用の全部です。1人当たり20万円です。多くの先生は助成金や科研費、共同研究費にプロポーザルを書いて研究費の導入をはかっています。しか

し、現在学科が発行している学科案内や研究報告書やアルバイト職員の経費、学生実験設備の更新費などは各講座から供出することになり、学科がまとめていろいろな事業や計画を進めるのにはおのずから資金的限界があります。

「21世紀のセラミックスは東工大から」の合言葉をより強力に推し進め、若手職員や博士課程学生の教育・研究援助などを含め独創的研究や優れた教育の実践のための環境作りに皆様のご理解を求めます。

原子炉工学研究所

本学の4研究所のうち3研究所は長津田キャンパス内にあり、原子炉工学研究所は大岡山にあります。数年前から原子炉工学研究所の研究分野等の再検討が始まり、名称はそのままにしてエネルギー関連の研究に力を入れることが決まり、機構改

革がおこなわれました。2月に井関孝善教授が原子炉工学研究所から無機材料工学科教授に、4月に齋藤安俊教授が工業材料研究所から原子炉工学研究所の教授に、それぞれ配置換えになりました。そして、この6月にエネルギー工学、物質工学、システム・安全工学の3大部門に編成換えし再出発をいたしました。

工学部無機材料工学科の組織と職員(平成2年9月)

講座名	教授	助教授	助手	技官・事務官
無機合成材料	水谷惟恭	篠崎和夫	舟窪 浩	桜井 修
結晶質材料	福長 脩	井川博行		福富路子
非晶質材料	山根正之	選考中	安盛敦雄 矢野哲司	
セラミックス原料	大津賀 望	岡田 清	林 滋生	三村恭子
材料加工学	大門正機	選考中	鶴見敬章 大場陽子	
機能性セラミックス	木村脩七	松尾陽太郎	安田公一	大沢栄也
材料工学基礎	井関孝善			° 遠藤修子
材料解析		広中清一郎		
共通				松山勝美 ° 山口千恵子

° 印は補佐員



無機材料工学専攻(博士課程) 修了者(平成元年度)

氏名	研究室	博士論文題目	進路
八木 健	水谷 篠崎	窒化アルミニウム焼結体の粒界相と熱伝導性に関する研究	古河電気工業(株)
劉 天泉	水谷 篠崎	噴霧熱分解法によるセラミックス球状微粒子の合成と生成機構に関する研究	(株)オハラ (企業研修)

無機材料工学専攻(修士課程) 修了者(平成元年度)

氏名	研究室	修士論文題目	進路
阿隅一将	福長 井川	コーディエライト系セラミックスのイオン導電性	小野田セメント(株)
安間元哉	山根 川副	Sn-Pb-P-F-O系オキシフルオライドガラスの構造	コーニング ジャパン(株)
池尾陽作	大門 浅賀	ケイ酸カルシウム系オートクレーブ処理材料の乾燥収縮	(株)竹中工務店

池田将基	水谷 篠崎	金属アルコキサイド加水分解法によるアルミナ及びチタン酸バリウム単分散微粒子の合成	日本軽金属(株)
市川孝一	大門 浅賀	α -Ca ₃ (PO ₄) ₂ の水和反応機構と反応活性に及ぼす熱履歴の影響	NKK(株)
植田尚之	山根 川副	無機固体三次非線形光学材料に関する研究	NTT (株)
上野 晃	大津賀 岡田	ケイ酸ストロンチウムセラミックスの合成と評価	東陶機器(株)
大井田俊彦	木村 松尾	アルミナの繰り返し疲労寿命とそのき裂進展挙動	宇宙開発事業団
大橋直樹	福長 井川	酸化物超伝導体の超伝導発現機構に関する研究	博士課程進学
加藤政之	大津賀 岡田	アルミナ懸濁液の分散	東京ガス(株)
金子修一	山根 川副	アモルファス及び結晶 In ₂ Se ₃ の電子構造と電気的性質	通商産業省
神田 肇	水谷 篠崎	電界中での熱処理が Y-PSZ 結晶の微細組織におよぼす影響	博士課程進学
木村 敦	木村 松尾	CVI による SiC 沈積に与える数種要因の研究	東京電力(株)
近藤高功	大門 浅賀	Ca ₃ SiO ₅ 固溶体の水和反応性と結晶構造	川崎製鐵(株)
瀬戸康博	水谷 篠崎	SrCeO ₃ 系プロトン伝導体結晶の育成と結晶構造に関する研究	三井金属工業(株)
中野智志	福長 井川	超高压発生技術の改良と立方晶窒化ホウ素系硬質材料の合成に関する研究	博士課程進学
南條 敦	水谷 篠崎	YBa ₂ Cu ₃ O _x セラミックスの微構造と超伝導特性	日本石油(株)
西沢 学	山根 川副	フッ素化物系ガラス中の希土類イオンによるアップコンバージョン	旭硝子(株)
南澤一右	木村 松尾	ムライト/ガラス複合体の作製とその機械的性質	日本セメント(株)

無機材料工学科 (学部) 卒業生 (平成元年度)

氏名	指導教官	卒業論文題目	進路
飯塚 誠	福長 井川	ダイヤモンド-Co 系粉末の超高压焼結	修士課程進学
石倉威文	大門 浅賀	水熱合成 PZT 粉末のテープ成形と焼結体の電気的性質	修士課程進学
岩間 宏	福長 井川	YBa ₂ Cu ₄ O _{15-x} 超伝導セラミックスの合成と物性	修士課程進学
遠藤政彦	大津賀 岡田	陶石中の石英のクリストバライト化	信越化学工業(株)
小倉隆彦	澤岡 高木	放電爆発によるセラミックスコーティング	修士課程進学
加藤 賢	大津賀 井関	透過型電子顕微鏡による SiC-Al 接合体界面の研究	修士課程進学
加藤秀夫	大門 浅賀	β -C ₂ S (β -Ca ₂ SiO ₄)の微構造組織に及ぼす熱処理条件の影響	修士課程進学
神谷利夫	大門 浅賀	Pb (Zr _x Ti _{1-x})O ₃ の結晶構造と格子力学計算	修士課程進学
川 裕司	澤岡 高木	90K 級酸化物超伝導体 Ba ₂ YC _u ₃ O _{7-y} の 60K 級への経時変化	修士課程進学
菊池尊行	福長 井川	コーディエライトセラミックスの熱膨張挙動の解析	修士課程進学
久保宏一郎	木村 松尾	サイクリック CIP 成形における周波数の効果	住友銀行(株)
近藤正雄	水谷 篠崎	単分散 TiO ₂ 微粒子の結晶化に及ぼす水熱処理の影響	修士課程進学
権太 聡	山根 鯉沼	光電子分光法による a-Si:H/SnO ₂ 界面の研究	修士課程進学
作田恭一	福長 近藤	超高压・超高温・超急冷による炭素の状態変化	デュポン・ジャパン・リミテッド
佐々木徹郎	大津賀 岡田	調製法の異なるムライトセラミックスの微構造	TDK (株)
沢田 徹	福長 中村	1:1 規則配列をもつペロブスカイト型化合物 Ba _{1+x} Bi _{1-x} O _y (0 ≤ x ≤ 0.5, 3 ≤ y ≤ 2.75)の合成	修士課程進学
志岐啓一郎	木村 松尾	球状アルミナ添加多結晶 MgO の力学的特性に及ぼす粒径の影響	修士課程進学

白井基晴	水谷 篠崎	分子量を制御したポリシラザンの噴霧熱分解による Si ₃ N ₄ 球状微粒子の合成	修士課程進学
鈴木善貴	木村 松尾	セラミックスの絶縁破壊に関する予備的検討	修士課程進学
田中章裕	大津賀 岡田	ムライトの形態に及ぼす AlF ₃ の影響	修士課程進学
田中完治	山根 川副	ツインローラーによるアルカリボレートガラス薄膜の作製	修士課程進学
田中雄介	水谷 篠崎	高周波プラズマ反応装置による Fe-Ni-A-O 系薄膜の合成	修士課程進学
中野博之	水谷 篠崎	Y ₂ O ₃ 添加 AlN 焼結体の還元処理とその粒界相化合物の高温安定性	修士課程進学
中村謙次郎	山根 川副	重イオンビームを用いたガラスの表面加工	修士課程進学
夏目 論	大門 浅賀	セメント硬化体の炭酸化反応	モービル石油(株)
西村 恭	木村 松尾	黒鉛の高温強度と破壊靱性値に及ぼす試験雰囲気の効果	修士課程進学
林 和孝	山根 川副	ゾルーゲル法による GRIN ガラスの作製	修士課程進学
伴 隆幸	大津賀 岡田	乾式粉碎に伴うアルミナ粉体の性状変化	修士課程進学
伴野秀邦	水谷 吉村	水熱法による高分子フィルム基板上への BaTiO ₃ 薄膜の合成	修士課程進学
平井 浩	大津賀 岡田	有田焼素地のキャラクターゼーション	修士課程進学
平口英夫	福長 橋爪	ホウ窒化マグネシウム Mg ₃ BN ₃ の合成と結晶構造解析	修士課程進学
堀苑英毅	木村 安田	炭素繊維/炭素複合材料の剪断強度	修士課程進学
水沼昌平	水谷 篠崎	種々の雰囲気における Ba-Ca-Cu-O 系化合物の熱的および化学的安定性	修士課程進学
村田裕茂	木村 松尾	ポリシラザンをマトリックス前駆体とするセラミックス複合体の研究	修士課程進学
諸橋利行	山根 川副	固体高分解能 NMR による Na ₂ O-B ₂ O ₃ -SiO ₂ 系ガラスの構造の研究	修士課程進学
矢崎陽一	福長 井川	気相法ダイヤモンド合成における基板の効果	修士課程進学

工業材料研究所の現況

工業材料研究所 所長 丸茂 文幸

今年の4月に齋藤安俊先生が大学側の要請で、当研究所の所長の任期を1年残して原子炉工学研究所に移られました。研究所として大きな損失ではありましたが、大学全体から見てやむを得ないことでありました。それにともない1990年4月1日付で私が所長に選ばれました。

さて、この二年間に研究所の人事移動が幾つかありました。すなわち、平成元年10月には、星野芳夫教授退官後空席となっていた材料基礎部門・材料構造解析の教授に同部門助教授橋爪弘雄氏が昇任され、翌11月には、黒正清治教授退官後空

席となっていた建築系の防災材料開発部門・複合材料開発の教授に、大岡山の建築工学科助教授和田章氏が着任されました。平成2年3月には、助手の田中清明氏が名古屋工業大学の助教授に、同じ助手の野間竜男氏が東京農工大学の講師に招かれました。研究所の仲間が外の大学で活躍されることは大変悦ばしいことです。

平成2年4月には、大岡山の無機材料工学科助教授川副博司氏を材料基礎部門・高純度材料の教授に迎えました。無機材料工学科との人事交流が少しづつ進んでおります。7月には、材料プロセ

ス部門・合成無機材料助教授石澤伸夫氏が亡き森川日出貴助教授の後任として材料基礎部門・結晶体物性に移りました。この間、平成元年度は5人の、平成2年度は2人の新しい助手が着任し若返りが図られました。中でもブレント・オネー氏をトルコから助手として迎えられたことは、工材研はもとより無機材料工学科始まって以来の事であり、前号で紹介したセラミックス研究センター・外国人客員教授のY.ホリエ氏は、平成元年7月にノースカロライナ大学に戻られ、その後、西ドイツのフラウンホーファー研究所のW.ブリューマー氏を平成元年9月から2年3月まで招聘し、現在は米国アリゾナ大学のW.ペタスキー氏をお迎えしております。防災材料開発部門・未利用資源材料開発の客員教授には、平成元年度は徳島大学の小藤吉郎氏を、平成2年度は大分大学の平居孝之氏をお迎えしております。同部門の助教授には、これまでお願いしていた長岡技術科学大学の高田雅介氏が2年の任期を終え、現在は三

重大学の武田保雄氏をお願いしています。このように色々な国から、あるいは色々な大学から様々な分野の専門家を迎えられることは、研究所の幅を広げ新風を吹き込み、研究の活性化を進める上での大きな支えになっております。

研究所の中の事ではありませんが、長津田キャンパスにタイル張りの建物が建設され、間もなく完成のお披露目があります。これは、新しく本学に設置された生命理工学部(4学科23講座)であります。当初大岡山に建設予定でしたが、23区内の新施設禁止の閣議決定により急遽長津田に建設されたものであります。長津田キャンパスも次第に賑やかになりそうです。



工業材料研究所の組織と職員 (平成2年10月)

部門	研究分野	教授	助教授	助手
材料基礎	結晶体物性	丸茂 文幸	石澤 伸夫	
	高純度材料	川副 博司	阿竹 徹	オネイ T.ブレント
	材料構造解析	橋爪 弘雄		坂田修身
材料プロセス	合成無機材料	吉村 昌弘		
	無機焼成材料	今井 久雄	中川 善兵衛	大矢 豊、村上 泰
	無機熔融材料	中村 哲朗	伊藤 満	川路 均
	超高压高温材料	安田 榮一	近藤 建一	平井壽子、田邊靖博
	超高真空材料	鯉沼 秀臣		吉本 護
防災材料開発	防災材料工学	古村 福次郎	安部 武雄	篠原保二
	材料耐久物性	小池 迪夫	田中 享二	橋田 浩
	複合材料開発	和田 章	林 静雄	坂田弘安、香取慶一
	未利用資源材料開発	(併任)平居孝之	(併任)武田保雄	
	セラックス研究センター	澤岡 昭 センター長(併任)	高木 喜樹	田村 英樹
	外国人客員教授	ウィリアム T. ペタスキー		
	先端機能セラミックス(TDK)	川合眞紀		花田貴、関根理香